



コロナは外!福は内!心一つに!!!

立春も過ぎ、暦の上では「春」となりました。3年生の高校入試も本格的に始まり、自分自身の進路実現に向けて、学習成果を発揮しているところです。さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言も延長される見込みとなりました。大牟田市の罹患者も150名を超え、厳しい状況が続いています。一方、今年度も残り少なくなり、1年間のまとめをする時期となりました。先日は、保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。ご指摘いただいた点は、改善するよう努めてまいります。子どもたちも学年末考査があり、学習のまとめの時期となりました。今後の行事も状況を鑑みながら対応をしてまいります。よろしくお願いいたします。

新入生説明会



新入生説明会が始まりました。今年度は、感染症拡大防止のため、小学校へ出向いて開催しています。学校からの説明、生徒会DVD視聴、スマートフォンやSNSに係る講話を行いました。4月に笑顔で会えることを楽しみにしています。

ゴールボールに挑戦!



1年生が、視覚障がいのある方を対象に考えられたゴールボールに挑戦しました。全ての感覚を研ぎ澄ませ、音と味方の声を頼りにプレイしました。パラリンピックの公式種目体験を通して、「何か」を感じる貴重なひとときでした。

窓開けコンクール



生徒会保健委員会が中心となり、「窓開けコンクール」を実施しました。このコンクールは、休み時間ごとに確実に換気を行うことを目的として行われたものです。一人ひとりの小さな心がけが、感染症収束につながると思います。



シトラスリボンプロジェクト展開中!

本校で進めているシトラスリボンプロジェクト。具体的な内容は、裏面(広報おおむた1月1日号)をご覧ください。今回、リボンを北海道夕張市に送りました。リボンと本校生徒のメッセージを夕張市の拠点複合施設「りすた」に掲示していただいています。「遠い北海道の地と大牟田市を結ぶ絆のリボン」にもなっています。今後、市内の様々な事業者の方々へリボンを贈る予定です。

入賞おめでとう!

- 【薬物乱用防止標語コンクール】
- 入選…中村 遥香 (3-1)
- 幸せをつかみとるなら 手を出すな
- 宮崎 渉 (3-3)
- 薬物は 死ぬまで一緒に ストーカー
- 【給食週間標語コンクール】
- 入賞…水本 佳奈美 (3-1)
- 松本 和也 (2-2)
- 川上 将吾 (1-2)
- 【給食週間ポスターコンクール】
- 入賞…中島 瑠花 (2-3)
- 福岡 梓 (2-1)
- 山下 紗希 (2-1)

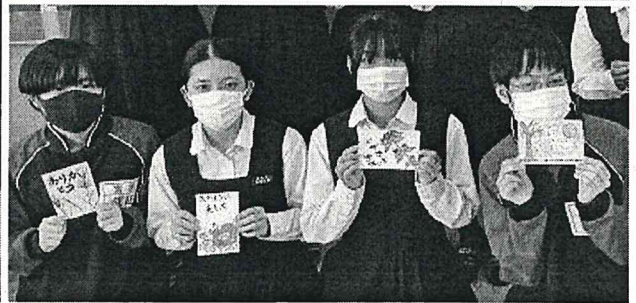
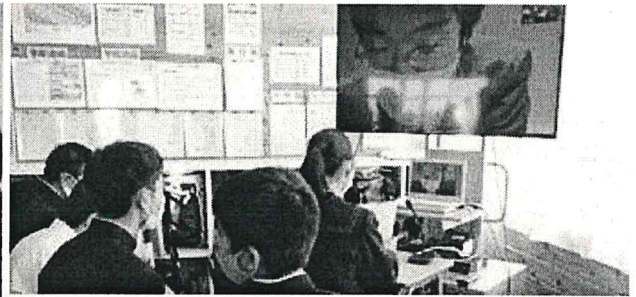
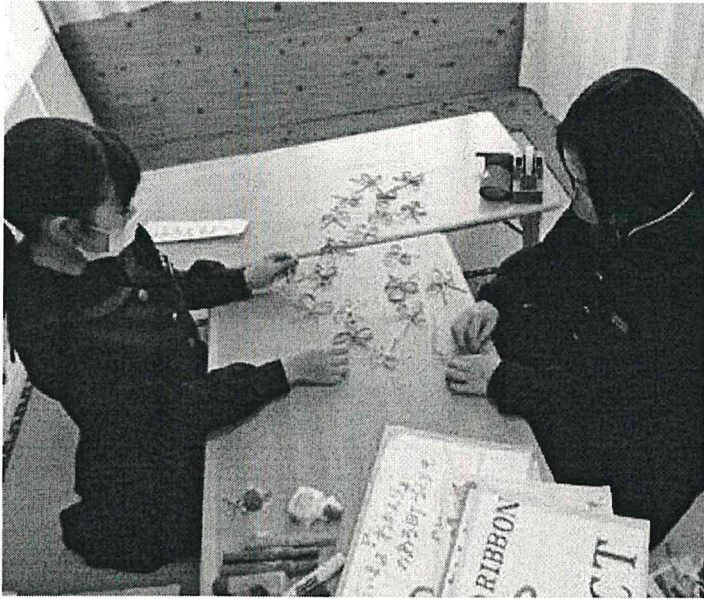
2月 今月の主な行事

- 1日 全校集会 (放送)
- 2日 私立高校一般入試事前指導
- 3日 筑後地区私立高校一般入試
- 5日 新入生説明会 (玉川校区)
- 8日 ALT来校 (8日~10日)
- 学年集会 学年末考査範囲発表
- 9日 公立高校推薦入試① 専門委員会
- 10日 公立高校推薦入試②
- ありがとうの日 SC (午前)
- 11日 建国記念の日 家庭学習の日
- 15日 全校集会 (放送) SC (午前)
- 17日 学年末考査① (理・音・社)
- 18日 学年末考査② (国・技家・保体)
- 19日 学年末考査③ (英・数・美)
- 20日 小中特合同作品展 (~23日)
- 22日 学年集会 SC (午後)
- 23日 天皇誕生日
- 25日 第2回 PTA総会 SC (午前)

○卒業式は3月13日の予定です。詳細につきましては、後日、お知らせいたします。

- ※令和2年度末~令和3年度当初の予定
- 3月24日 (水) 1年・2年修了式
- 4月6日 (火) 始業式
- 4月8日 (木) 入学式
- 4月22日 (木) ~30日 (金) 家庭訪問 (予定)

※マスクの着用、ティッシュペーパー、ハンカチの持参について、ご指導よろしくお願いします。



(左) 生徒会を中心に進める「シトラスリボンプロジェクト」 / (右上) 積極的に質問したオンライン授業 / (右下) 絵手紙を送りました

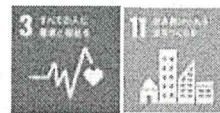
第34回 未来を担う“おおむたっ子”

持続可能な地域づくりに向けて 宮原中学校

宮原中学校では、毎年校区の高齢者宅へ訪問し、交流を図っていますが、今年はコロナ禍で会えず、絵手紙を送るなど工夫しながら交流を続けています。また、現在、新型コロナ感染防止のために尽力されている方に感謝するため「シトラスリボンプロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトは、地域で笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方や医療従事者を「おかえり!」「ただいま!」の気持ちで受け入れ、地域で笑顔と思いやりのある暮らしやすい社会を目指すものです。今後、新型コロナに関係する方々へ感謝の気持ちを込めて、手作りのリボンを贈る予定です。

また、ゲストティーチャーを招いたオンライン授業では、10月に中学生の時に東日本大震災で被災された南三陸町の方から話を聞き、今年の大牟田での災害を踏まえ、減災のために、自分たちができることは何かを考えました。11月には、夕張市職員の方から、まちづくりにかける熱い思いを聞き、中学生でもまちづくりに参加できることを実感し、大牟田の活性化のために活発に議論しました。

宮原中学校では、このような活動を通し、地域との「つながり」や「かかわり」を大切にしながら、地域のために自分たちができることを考え、発信・行動できる生徒を育てています。

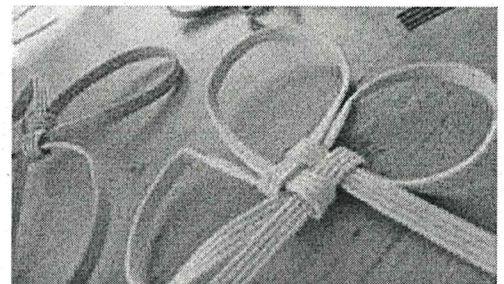


SDGs(持続可能な開発目標)の3番と11番の目標を達成するための学びを深めています。



生徒数 286人
(令和2年12月1日現在)

市の南東部に位置し、宮原坑等の世界遺産を有する自然豊かな地域です。学校教育への関心も高く、地域活動が活発に行われています。



シトラスリボンの3つの輪は、「地域」「家庭」「職場・学校」を表現しています。